

# 2016年3月期 決算概要説明



共和レザー株式会社  
(証券コード 3553)  
2016年6月13日

1. 2016年3月期 実績

2. 2017年3月期 予想

3. 当社の取り組み事項

# 1. 2016年3月期実績

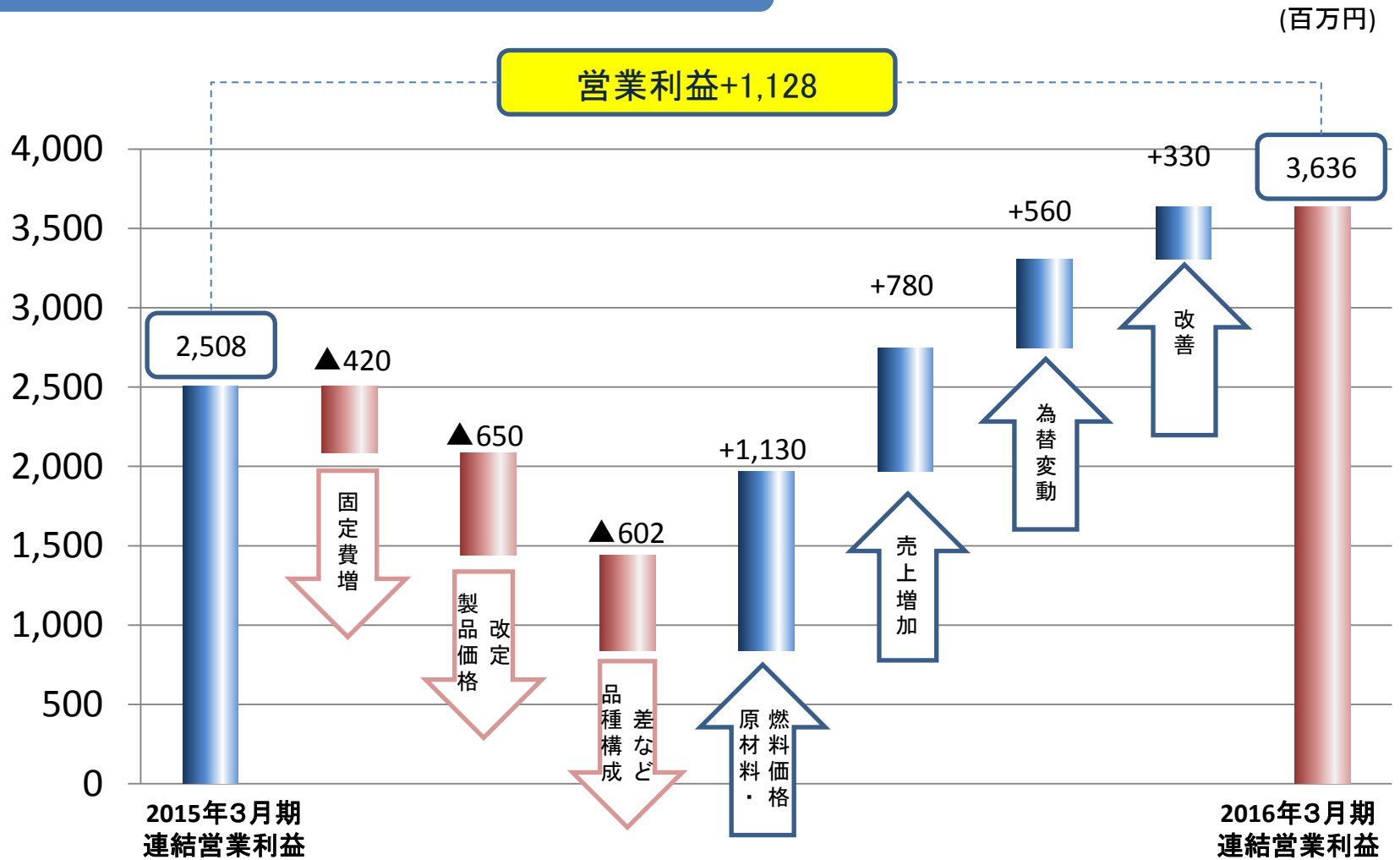
## (1) 連結決算の概況

(百万円)

	2015年3月期 実績		2016年3月期 実績		増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	45,126	100.0%	47,929	100.0%	2,802	6.2%
営業利益	2,508	5.6%	3,636	7.6%	1,128	45.0%
経常利益	2,634	5.8%	3,691	7.7%	1,056	40.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,538	7.8%	2,153	4.5%	▲1,384	▲39.1%
1株当たり当期純利益	144円45銭		87円92銭			
1株当たり配当金 (うち、記念配当)	28円00銭		33円00銭 (5円00銭)			

# 1. 2016年3月期実績

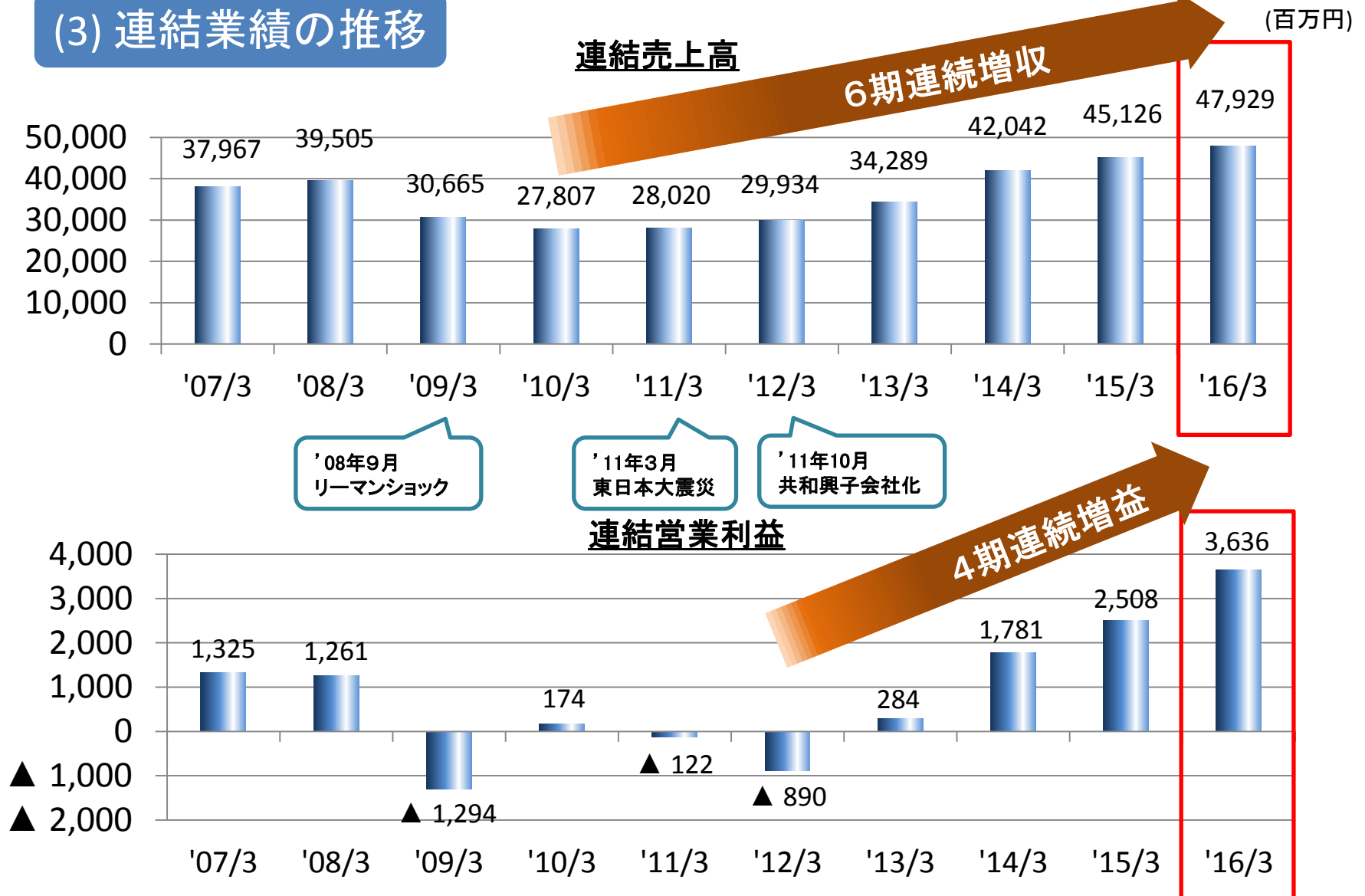
## (2) 連結営業利益増減要因(前期比)



売上増に加え原材料・燃料の値下がりなどで、前期比45.0%増

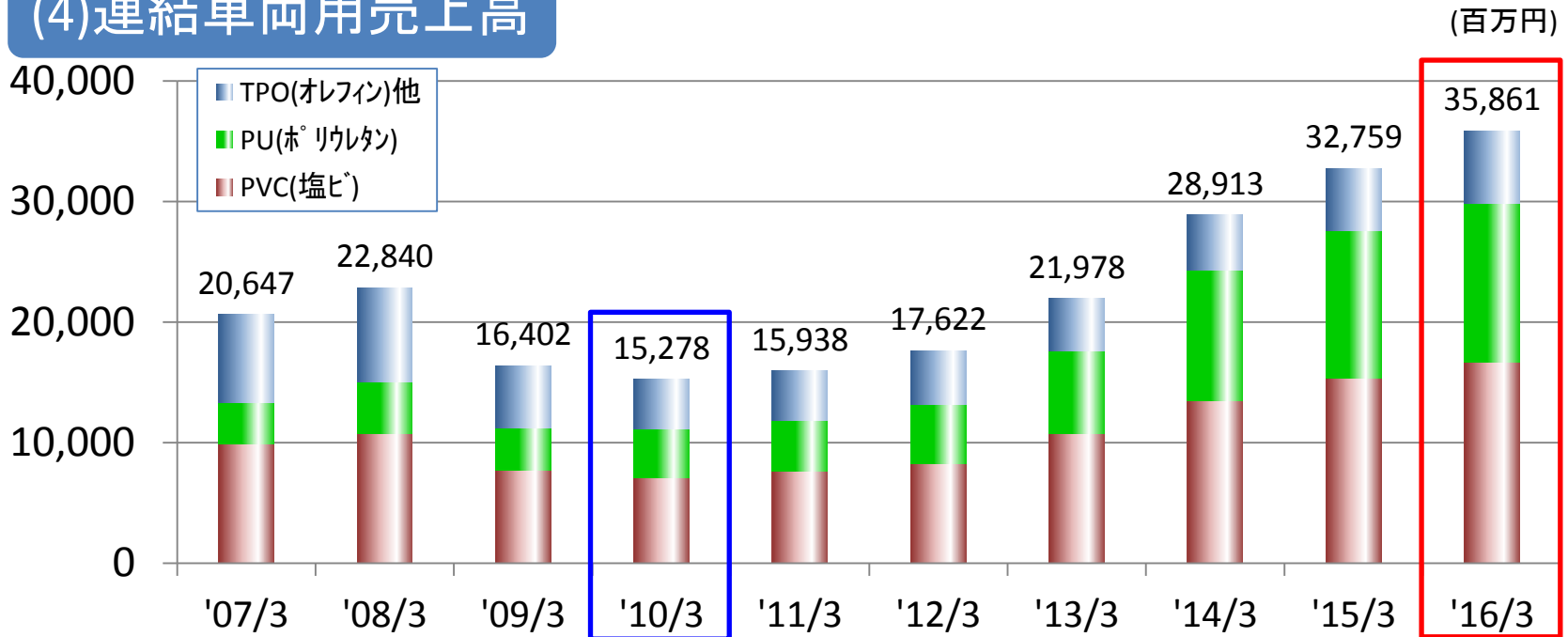
# 1. 2016年3月期実績

## (3) 連結業績の推移



# 1. 2016年3月期実績

## (4) 連結車両用売上高

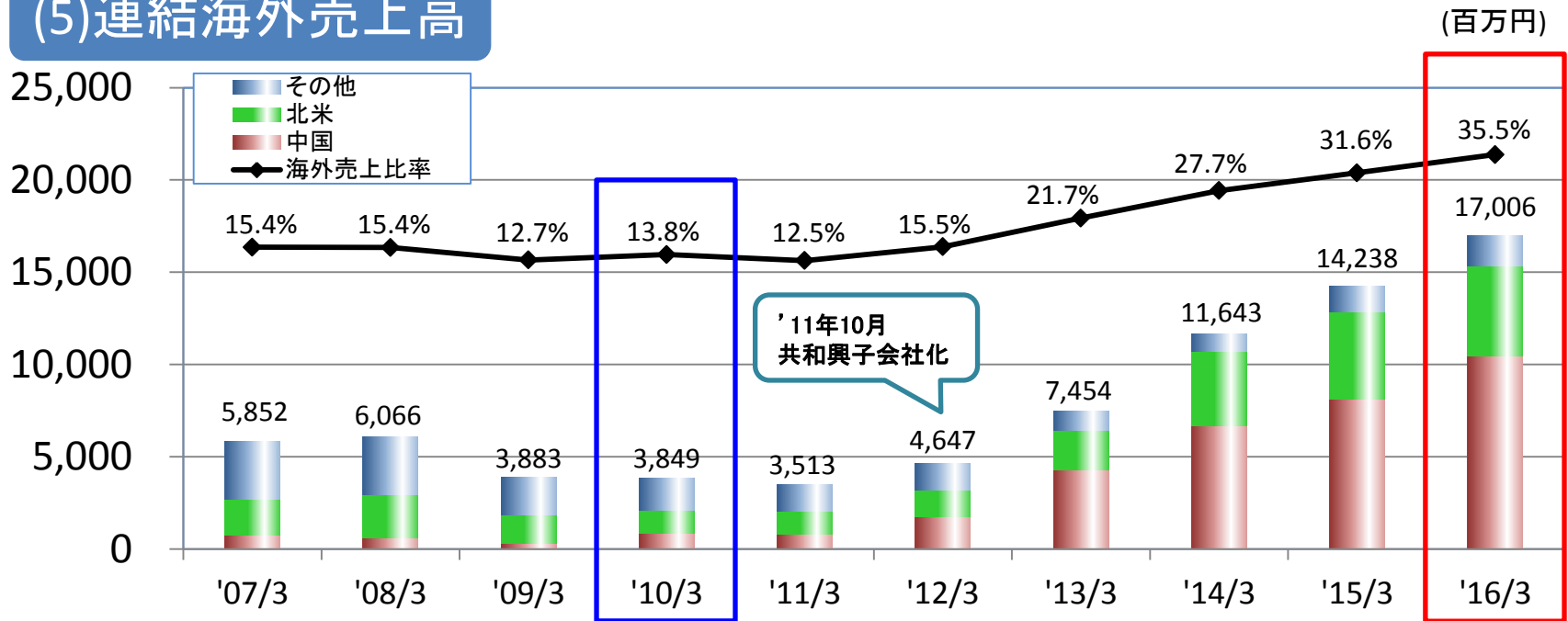


	PVC	PU	TPO他	合計
2010年3月期 実績	7,121	4,007	4,150	15,278
増減額	+9,529	+9,164	+1,889	+20,583
増減比	2.3倍	3.3倍	1.5倍	2.3倍
2016年3月期 実績	16,650	13,172	6,039	35,861

シート用に拡販してきたPUに加え、TPOや中国生産のPVC製品も増加

# 1. 2016年3月期実績

## (5) 連結海外売上高



	中国	北米	その他	合計
2010年3月期 実績	867	1,232	1,750	3,849
増減額	+9,602	+3,652	▲97	+13,157
増減比	12.1倍	4.0倍	0.9倍	4.4倍
2016年3月期 実績	10,469	4,884	1,653	17,006

海外(中国)生産・輸出とも増加。中国の比率が高まる

1. 2016年3月期 実績

2. 2017年3月期 予想

3. 当社の取り組み事項



## 2. 2017年3月期予想

### (1)連結業績予想概況

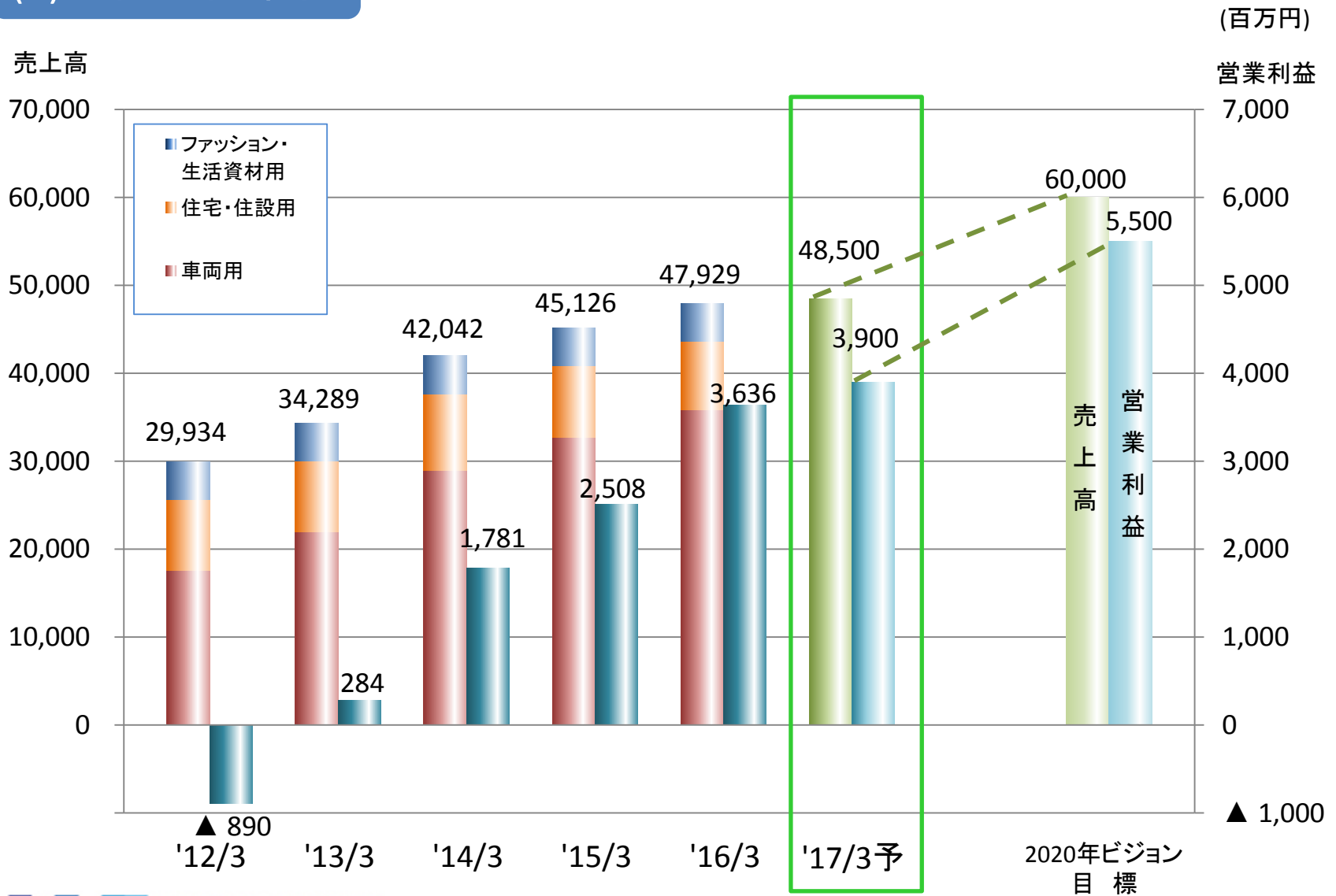
(百万円)

	2016年3月期 実績		2017年3月期 予想		増減	
売上高	47,929	100.0%	48,500	100.0%	571	1.2%
営業利益	3,636	7.6%	3,900	8.0%	264	7.2%
経常利益	3,691	7.7%	3,850	7.9%	159	4.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,153	4.5%	2,350	4.8%	197	9.1%
1株当たり当期純利益	87円92銭		95円93銭			
1株当たり配当金 (うち、記念配当)	33円00銭 (5円00銭)		30円00銭			

増収増益を目指す

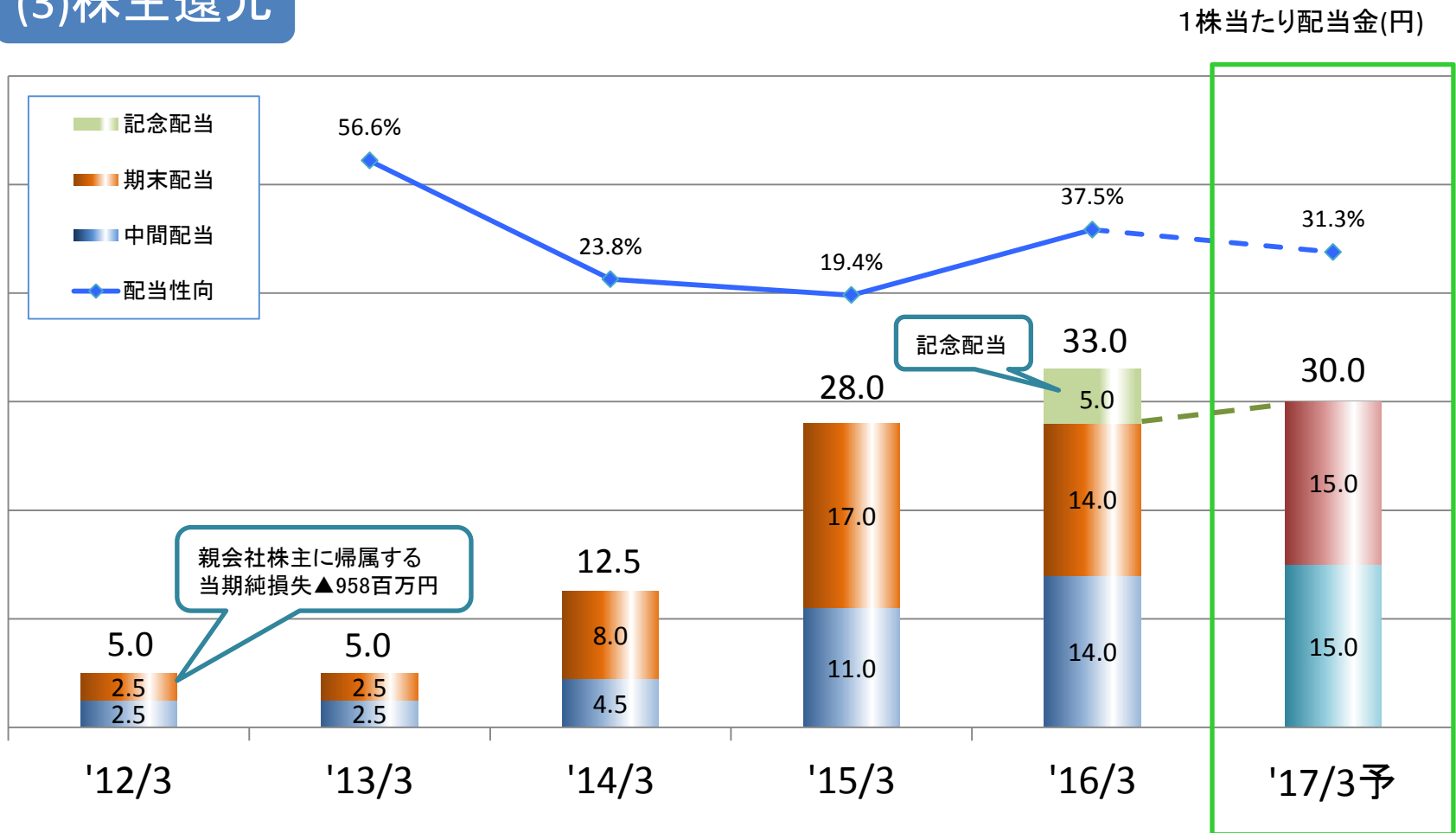
## 2. 2017年3月期予想

### (2) 連結業績推移



## 2. 2017年3月期予想

### (3)株主還元



16/3月期は普通配当28円に記念配当5円を加えた33円  
17/3月期は普通配当30円を予想

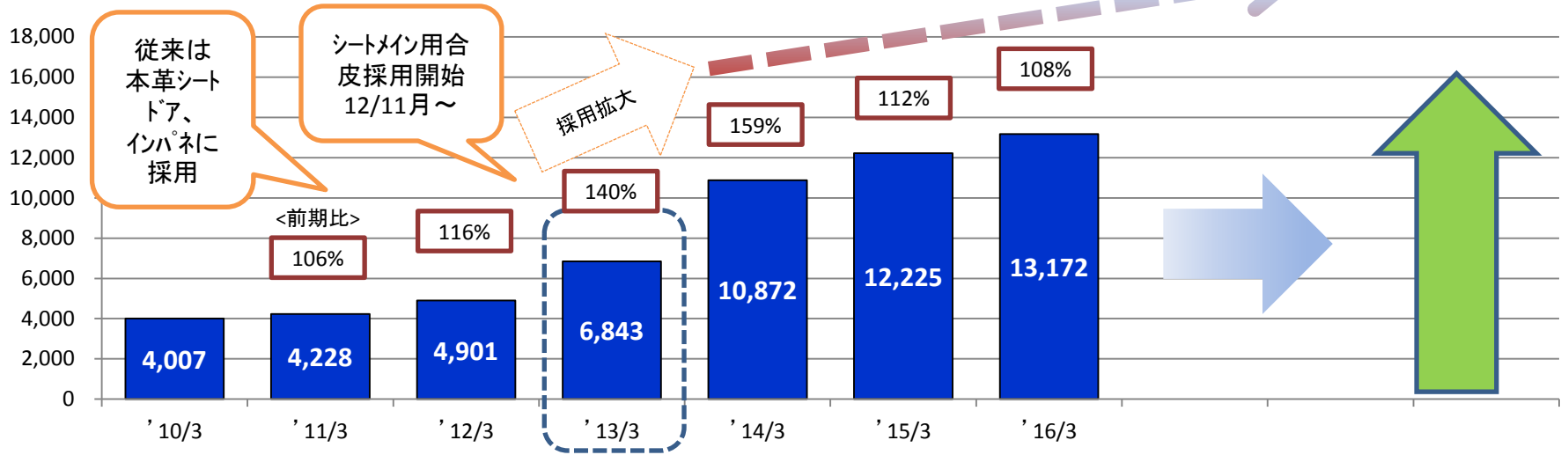
1. 2016年3月期 実績

2. 2017年3月期 予想

3. 取り組み事項

# 車両用PU合皮の拡販

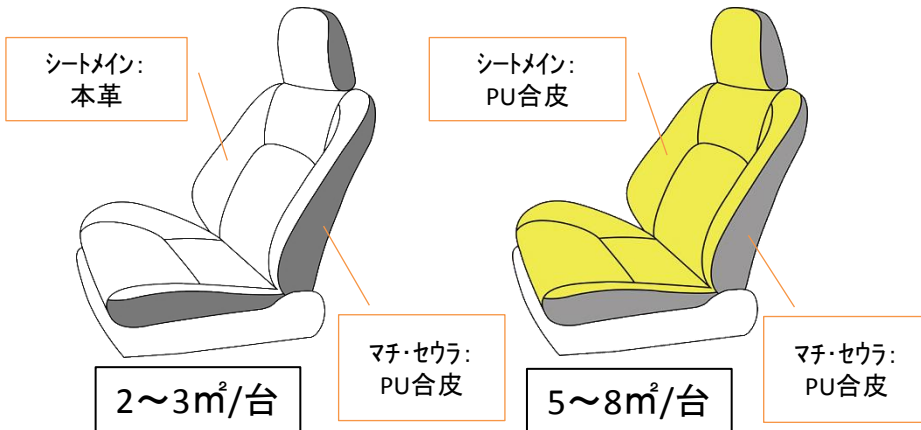
(百万円)



## 採用部位の拡大

【従来: 本革仕様車】

【合皮仕様車】



## 【シートメイン用PU合皮の開発】

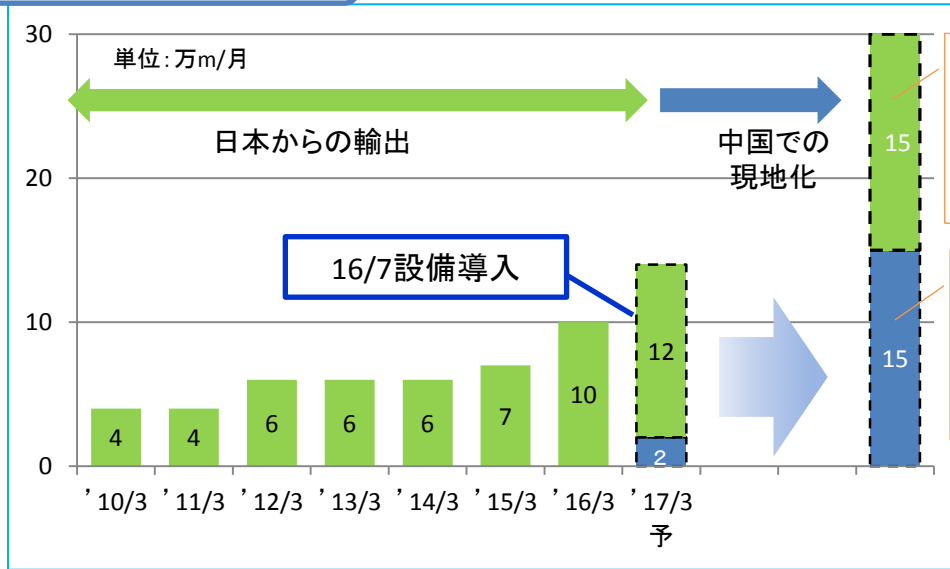
・耐久性・仕上り性能レベルアップ<sup>o</sup>要求対応

## 【PU合皮の優位性】

- ・軽量化: 本革比約50%  
⇒5m<sup>2</sup>使用で1台あたり2kg軽量化
- ・本革ではできない加飾表現、品質安定性
- ・低コスト化(本革比)

# 中国でのTPO拡販

## TPO受注量の推移



## TPO受注量の増加

### 【市場ニーズ・環境の変化】

- ・日系中心から中国ローカル系へ拡大
- ・中国市場で、環境(VOC・臭い)、軽量化のニーズ拡大

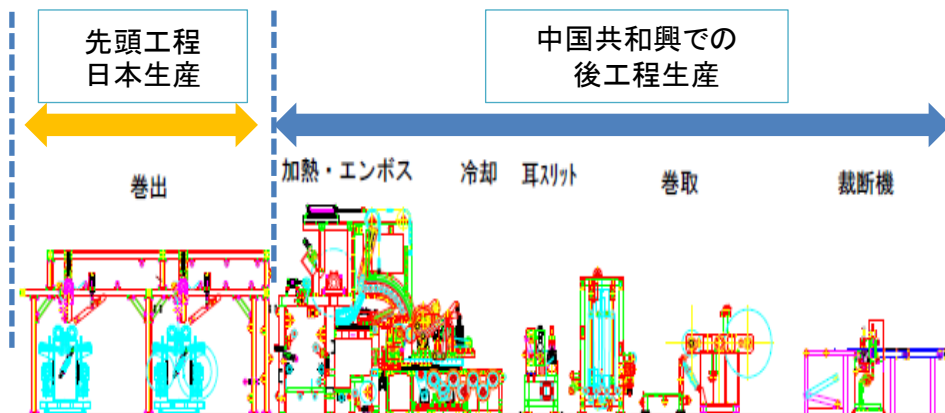
### 【当社TPOの優位性】

- ・インパネ用ティアレスエアバック展開性能と成形容易性の両立
- ・中国子会社「共和興」での営業力

### 【現地化】

- ・2017年からの後工程現地化によりさらに拡販を目指す

## 中国での現地化



## 現地化メリット

### 【先頭工程TPOシート日本生産】

- ・日本品質・性能の確保と品質安定化

### 【後工程中国生産】

- ・現地顧客ニーズへの即応力アップ

# NEW市場開拓：外装加飾フィルム開発

## ■軽自動車■2トーンルーフに採用

### 新規ルーフ加飾工法

#### 特徴うれしさ

意匠 ■塗装では表現できない**色柄凹凸付与可能**

新工法 ■**ルーフ立体形状**に事前成型することで誰でも貼り込み可能

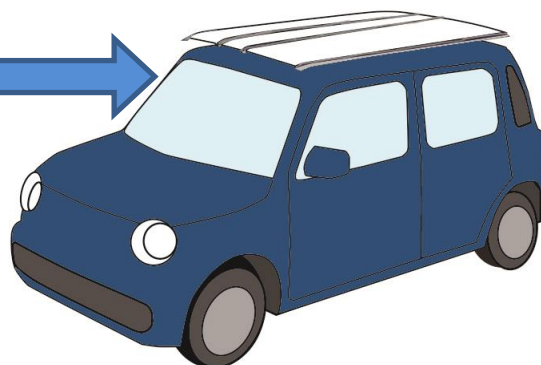
その他 ■自動車メーカー塗装能力に影響なく2トーン化可能

加飾フィルム層



①真空成型により  
ルーフ形状に賦形

②車体ルーフに貼り完成



ダイハツ様共同特許取得

# ダントツ工場づくり

## KII 20の強力な推進 - Kyowa Investment Innovation 20 -

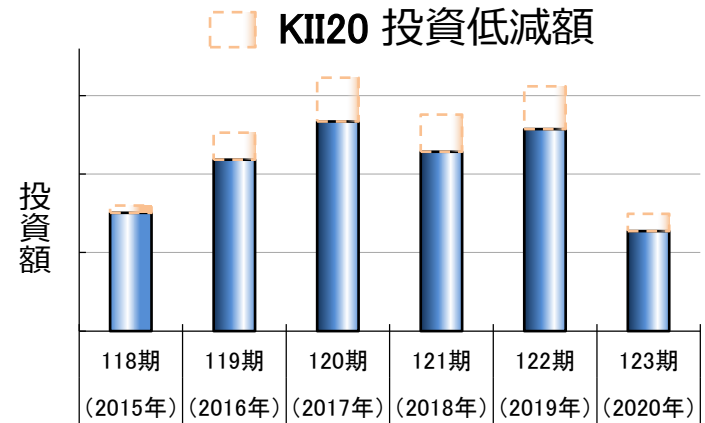
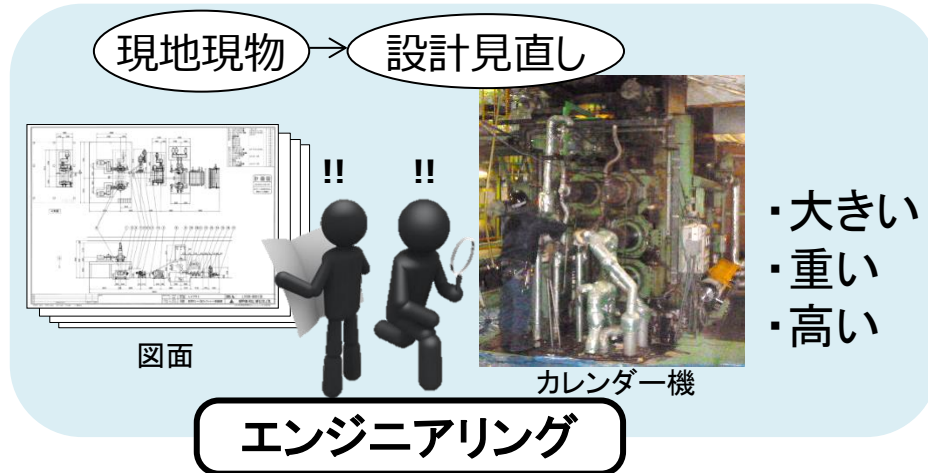
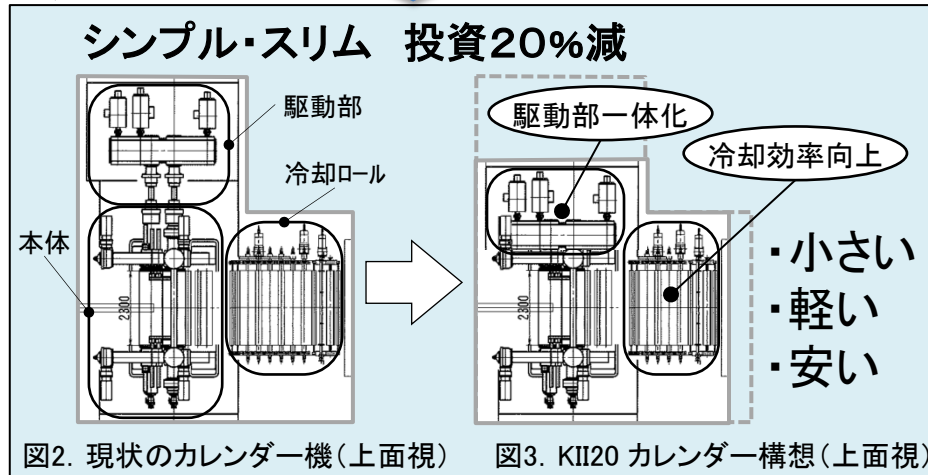
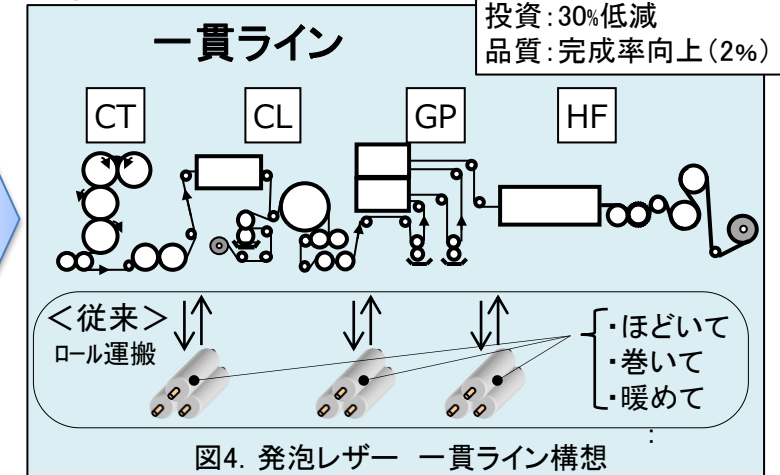


図1. KII20 対象投資計画

### <今後の計画> 能力向上



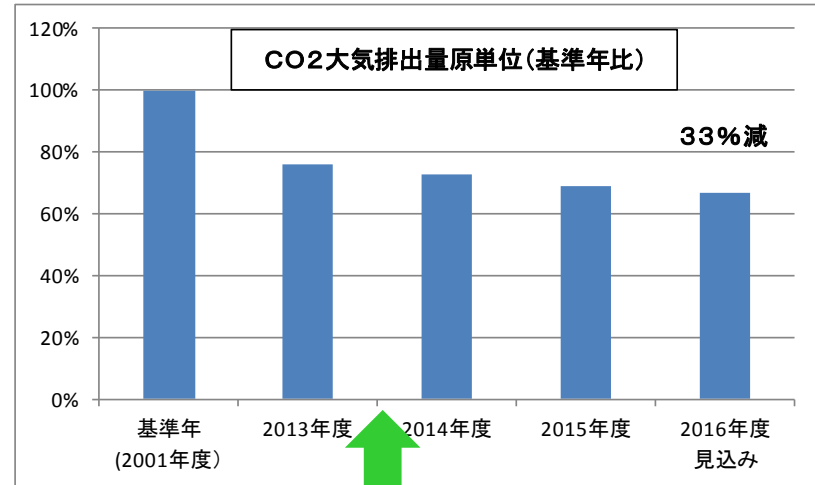
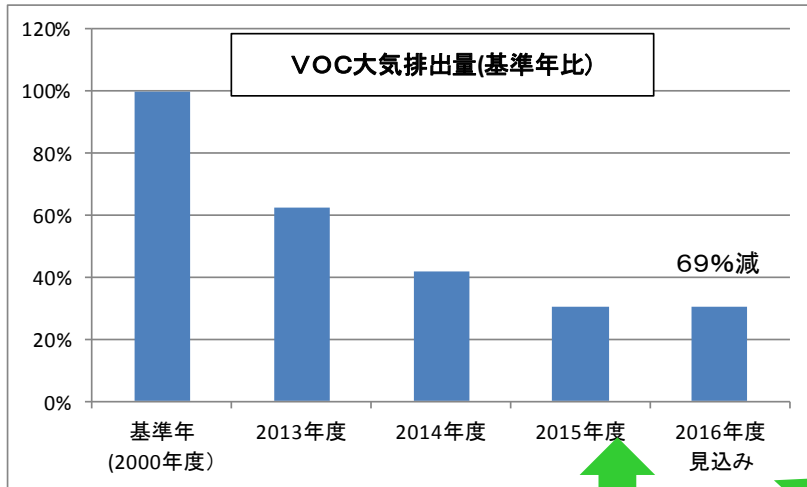
### <将来(2020年)>





## 【VOC大気放出量低減】

## 【CO2排出量低減】



VOC排ガス燃焼処理装置  
2号機 '14年8月稼働

溶剤回収装置更新  
16年8月完成予定



〈取り組み内容(溶剤回収装置)〉

- ①ボイラーの小型化や省エネタイプ設備へ更新
- ②放熱防止塗料塗布での省エネ
- ③照明機器のLED化  
+産廃低減

# 天2工場 溶剤回収装置の開発

1. 狙い 小型化及び構造変更によるエネルギー量低減とCO2低減（16年8月完成）

2. 期待効果

新溶剤回収装置 期待効果

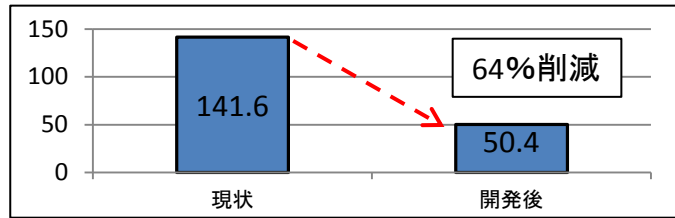


図1. エネルギー量低減(設備単体)

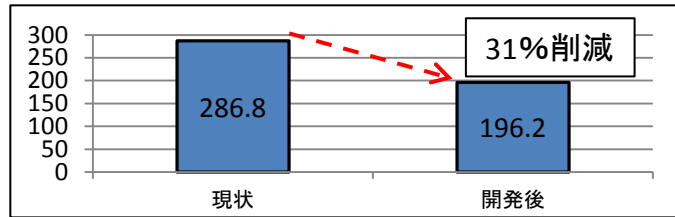


図2. エネルギー量低減(天2工場全体)

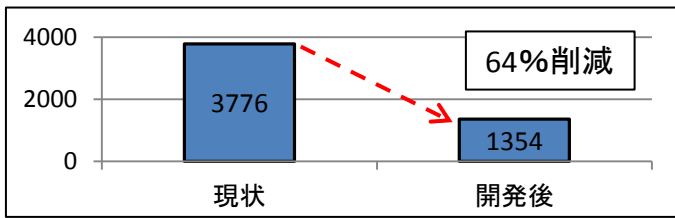


図3. CO2低減(設備単体)

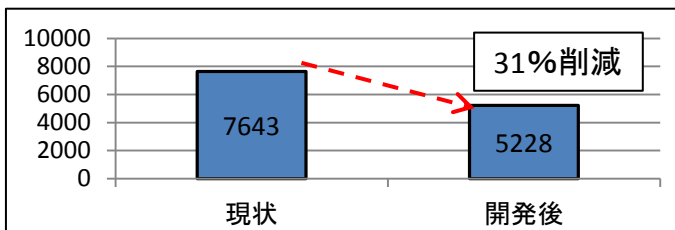


図4. CO2低減(天2工場全体)

3. 開発概要

熱の再利用と処理量の変動に対応できる設備を開発

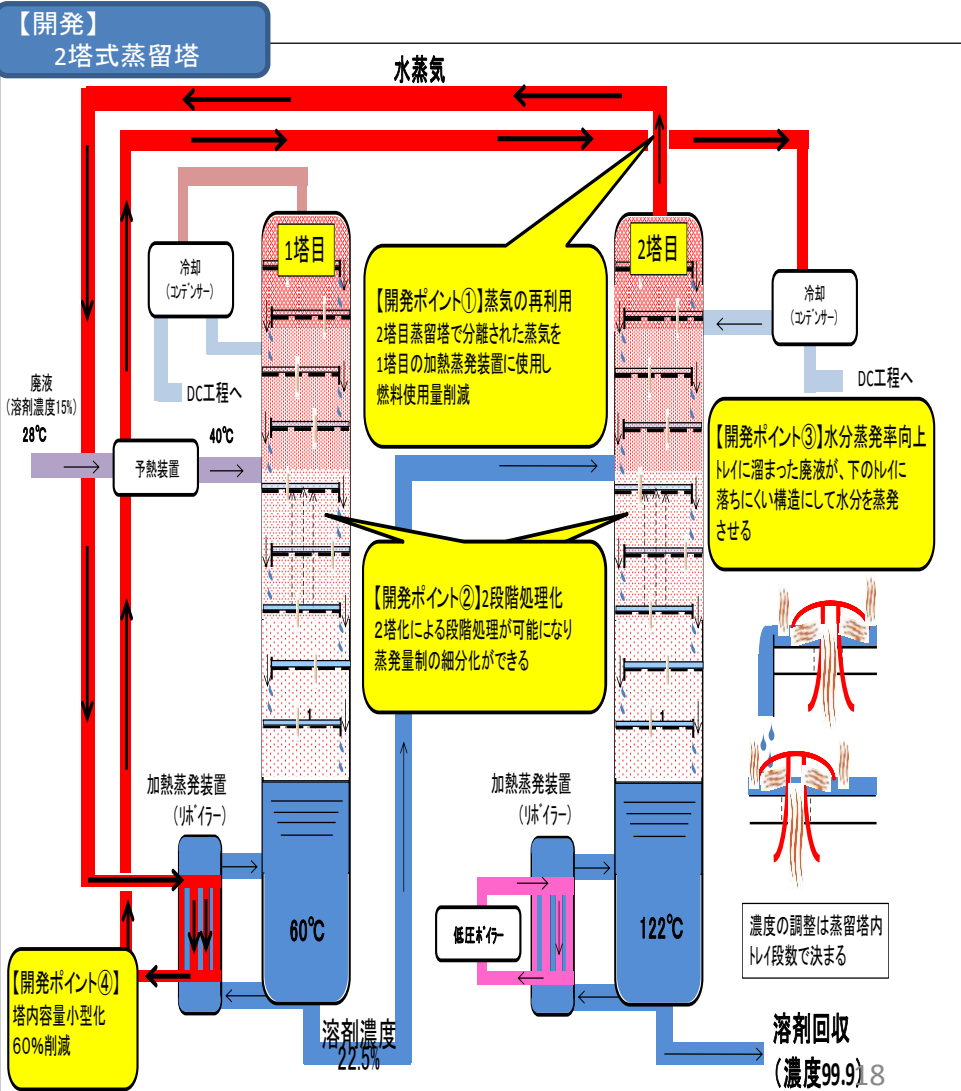


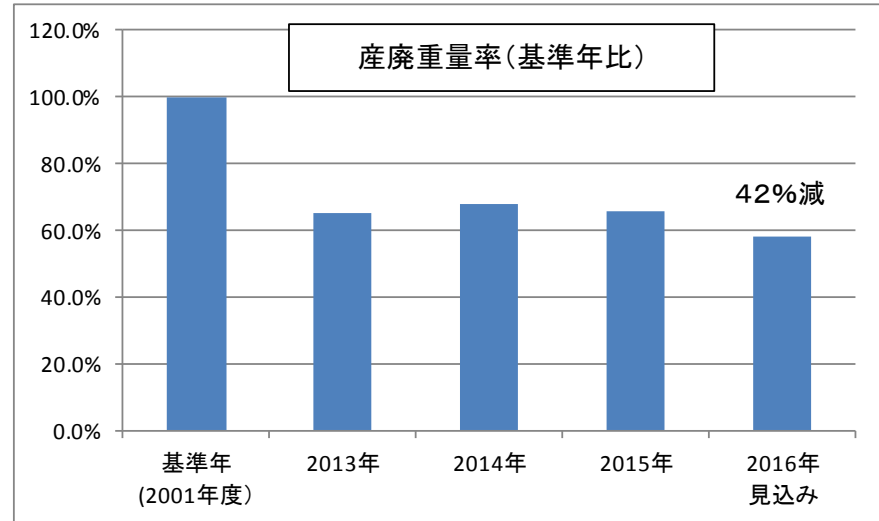
図5. 2塔式蒸留塔の構造図

## 【廃棄物適正処理】



「平成25年度産業廃棄物適正処理  
推進功労者県知事褒賞」受賞  
(平成26年5月)

## 【廃棄物低減活動】



### <取り組み内容>

- ①生産工程で発生する端材の減量化
- ②発生した端材の再利用を推進



## 【ボランティア活動】

‘15年5月10日(日)  
於：遠州浜海岸  
ウエルカメクリーン作戦  
147名参加



‘15年8月9日(日)  
於：市内佐鳴湖  
佐鳴湖クリーン作戦  
105名参加



# 快適空間を化学する



【お問合せ先】  
共和レザー株式会社  
総務部

TEL 053-425-2121(代表)

- ◆本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。